

スクラップヤードの規制に先例

和歌山市 山本 秀行

千葉市でスクラップ 紙に掲載されていた。ヤードの規制条例が本 スクラップヤード格施行されたという記 は、再資源化のために 事（5月12日付）が本 解体した建物や、使用

済み工業製品から回収した金属や木材、プラスチックなどを保管する屋外施設だ。同市では、この施設が集中する地域で騒音や振動、過剰な積み上げによる火災の発生などが問題になっていたという。

住民から相談を受けた公明党市議団は規制条例の制定を粘り強く推進。これまで届け出制だった手続きを条例で許可制とする一方、連携した富田茂之衆院議員（当時）が検察庁に掛け合い、違反すれば刑事罰が適用されることになったそうだ。

この成果は他の自治体にも、きっと波及するだろう。住民生活を守る党市議団と富田元衆院議員の取り組みに敬意を表したい。